



クサギの花



クサギの実

(平野妙子)

が、ここでもひと工夫。ガクと実の色で鳥たちを誘い、クサギの思い通りに種を運ばせるのです。

蜜は細長い筒の奥にしまつて、薄紅色のガクに白い花でアゲハ類にアピール、匂いは夜活動するガを引き寄せるためです。実は秋に熟しますが、ここでもひと工夫。ガクと実の色で鳥たちを誘い、クサギの思い通りに種を運ばせるのです。

## 好きな虫呼ぶため工夫

で、自分の好きな虫だけ呼ぶことにしたのです。甘い

うくん、いい香り！ 今、ねいの里の展示館前では、ジャスミンに似たステキな花の香りがしています。香りの主は「クサギ」です。「臭木」と書きます。こんなにいい香りがするのにな、どうしてクサギなの？

実は、臭いのは葉っぱなのです。苦くて臭い匂いで、虫に食べられないようにしているのです。でも、実をつけるには、虫に来てもらわなければいけません。そこで、クサギは工夫をしました。花の色と匂いと形